

高知県感染症発生動向調査（週報）

2026年 第43週 （10月19日～10月25日）

★県内での感染症発生状況

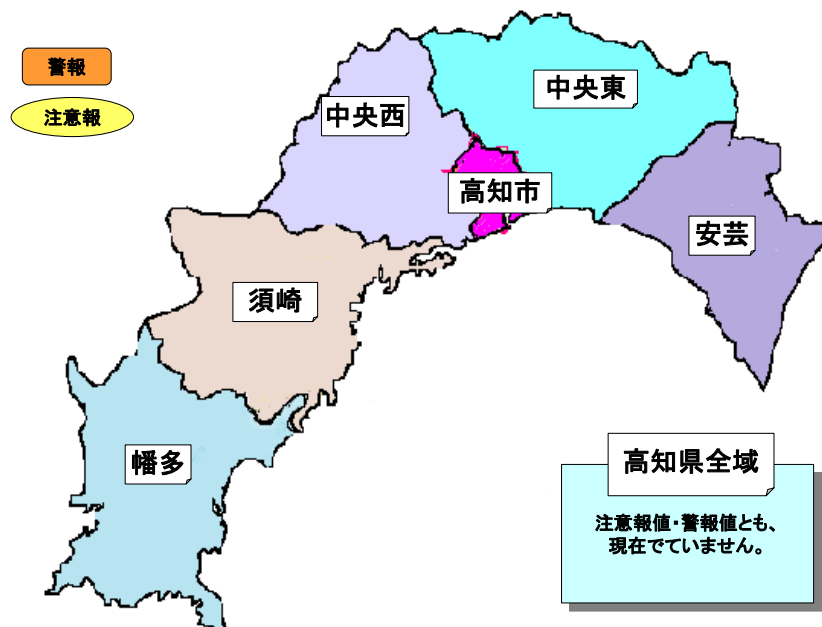
急性呼吸器感染症及び小児科定点把握感染症（上位5疾患）

疾病名	推移	定点当たり 報告数	保健所別の傾向
インフルエンザ	→	5.77	安芸で急増、幡多、須崎で増加していますが、中央西で減少しています。
感染性胃腸炎	↗	2.33	安芸で急増、高知市で増加していますが、中央西で減少しています。
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	↗	1.33	安芸、中央東、中央西で急増、幡多で増加していますが、須崎で減少しています。
RSウイルス感染症	→	0.81	安芸、中央西、幡多で急増、高知市で増加していますが、須崎で急減しています。
新型コロナウイルス感 染症	↘	0.72	中央西で急増していますが、須崎で急減、幡多、高知市、安芸で減少しています。

<推移の基準>

急増	↑	前週と比較し、2倍以上の場合	減少	↘	前週と比較し、0.5倍以上～0.8倍未満の場合
増加	↗	前週と比較し、1.2倍以上～2倍未満の場合	急減	↓	前週と比較し、0.5倍未満の場合
横ばい	→	前週と比較し、0.8倍以上～1.2倍未満の場合			

★地域別感染症発生状況



★週報の発行日

週報は、毎週「木曜日」の午後3時30分以降に発行します。

ただし、「火曜日」「水曜日」「木曜日」が祝日の場合は、「金曜日」になります。

★県内で注目すべき感染症

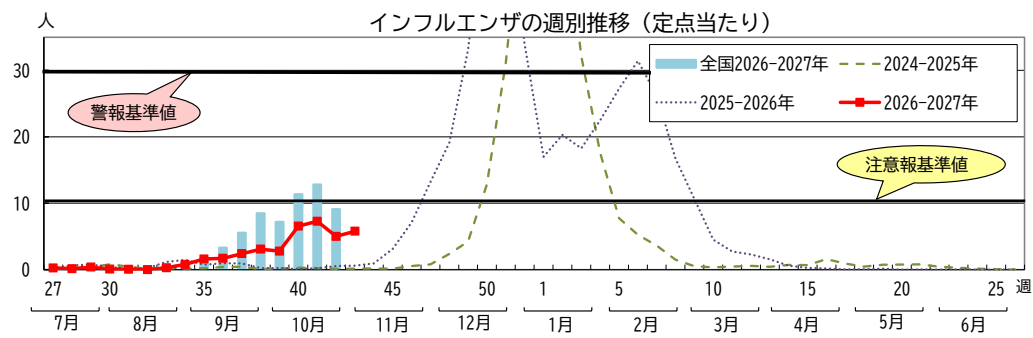
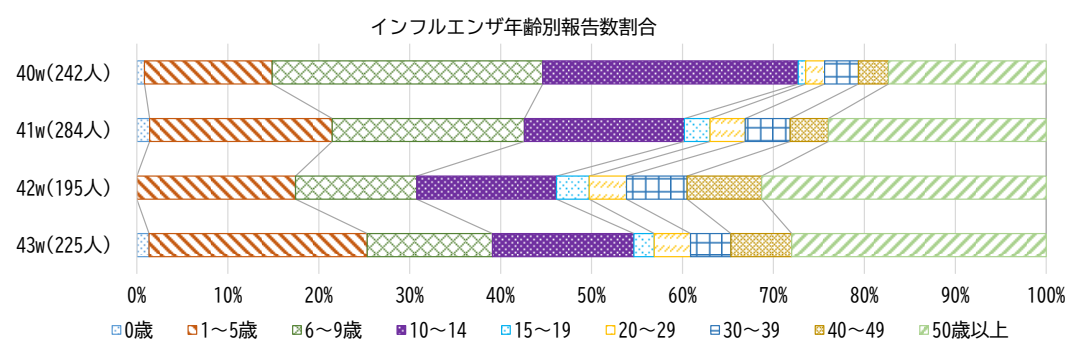
インフルエンザ

県内の定点当たりの報告数は増加し、学校等では集団発生による学年閉鎖の報告が続いています。

また、急性呼吸器感染症定点医療機関における迅速診断は、ほぼインフルエンザ A 型の報告となっています。

全国のインフルエンザウイルスの直近 5 週間（2026 年第 39 週～43 週）の検出状況でも、A(H1)pdm09 の検出割合が最も多く 95.1%（117 件）、次いで B（ビクトリア系統）2.4%（3 件）、A(H3)が 2.4%（3 件）となっています。

いったん流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が拡大します。保育園や幼稚園、学校や社会福祉施設など集団生活の場では、特に注意してください。



学校等における集団発生 ※学校等欠席者・感染症情報システム

保健所		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計
休校	第43週	—	—	—	—	—	—	—
	累計	0	0	0	0	0	0	0
学年閉鎖	第43週	—	1	—	—	—	—	1
	累計	0	2	1	0	0	1	4
学級閉鎖	第43週	—	—	—	—	—	—	—
	累計	0	1	11	2	0	1	15

～かからないために～

- ＊外出した後などには、こまめに手洗いしましょう。
- ＊外出時は、なるべく人ごみを避けましょう。
- ＊十分な栄養と休養をとりましょう。

～うつさないために～

- ＊咳やくしゃみなどが出るときは、できるだけマスクをするなど「咳エチケット」を守りましょう。
- ＊インフルエンザが疑われるときには、登校や外出はできるだけ控えましょう。

●インフルエンザ予防接種について！

インフルエンザワクチンには、インフルエンザウイルスに感染した場合に発症を一定程度抑える効果や重症化を予防する効果が認められています。ワクチン接種後、抗体ができて予防効果が発現するには、およそ2週間かかると言われていています。かかりつけ医等、医療機関に相談のうえ、予防対策の1つとしてワクチン接種をご検討ください。

●学校感染症

学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、出席停止期間の基準が「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては、3日）を経過するまで」と規定される学校感染症（第2種）です。ただし、この出席停止期間は病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めたときは、この限りでないと規定されています。

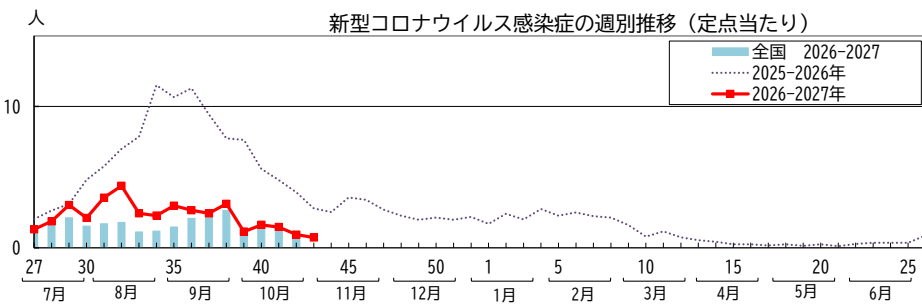
●厚生労働省「インフルエンザ総合ページ」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/index.html

新型コロナウイルス感染症

●定点医療機関からの報告数

週数	新規感染者数	定点当たり感染者数
第39週 9/21～9/27	42	1.14
第40週 9/28～10/4	60	1.62
第41週 10/5～10/11	57	1.46
第42週 10/12～10/18	36	0.92
第43週 10/19～10/25	28	0.72



●変異株情報

病原体定点医療機関から提出された陽性検体のゲノム解析結果です。

		NB. 1. 8. 1 系統	BA. 3. 2 系統	その他	
検体採取日		SV. 1. 2	SS. 2	RF. 5. 3	計
8月	32週		2		2
	33週				0
	34週				0
	35週		1		1
9月	36週				0
	37週				0
	38週		1		1
	39週			1	1
10月	40週		1		1
	41週				0
	42週	1			1
	43週				0

【参考】新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）変異株について（国立健康危機管理研究機構）

<https://id-info.jih.go.jp/diseases/sa/covid-19/180/flu2-1-1.html>

●予防方法・注意点

- *日頃から感染予防を心がけ体調を整えるようにしましょう。
- *「マスクの着用を含めた咳エチケット」や「手洗い（手指消毒）」、「換気」等が有効です。
- *医療機関や高齢者施設など重症化リスクの高い方々が集まる場所を訪れる場合は、マスク着用のほか、施設の定めるルールに従いましょう。
- *発熱等の症状のある方は、出勤や登校を控え、マスクを着用のうえ、医療機関を受診（特に高齢者・基礎疾患を有する方）しましょう。

●学校感染症

学校保健安全法（同法施行規則第19条）では、出席停止期間の基準が「発症した後5日を経過（発症日を0日目とカウント）し、かつ、症状が軽快した後1日を経過（軽快した日を0日目とカウント）するまで」と規定される学校感染症（第2種）です。

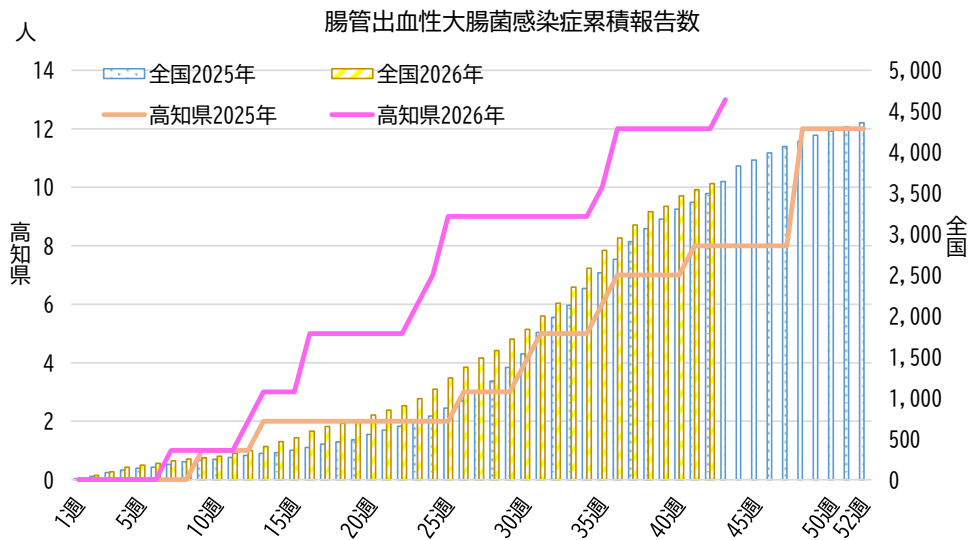
●参考 新型コロナウイルス感染症について（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

腸管出血性大腸菌感染症

過去5年累積報告数

	2021	2022	2023	2024	2025	2026 (～第43週)
高知県	0	3	7	5	12	13
全国	3,243	3,370	3,826	3,748	4,358	3,616



「腸管出血性大腸菌感染症」の報告が高知市保健所管内からあり、高知県の2026年の報告数は過去5年で最多となっています。

腸管出血性大腸菌感染症の原因菌は、ベロ毒素（Verotoxin=VT，又はShigatoxin=Stxと略します）を産生する大腸菌です。

O抗原による血清型によってO157、O26など番号により分類されています。ヒトを発症させる菌はわずか50個程度とされており、二次感染が起きやすい菌でもあります。

感染経路は経口感染で、菌に汚染された食品等を摂取することにより感染します。ヒトからヒトへの感染は、患者の便や菌のついたものに触れた後、手洗いを十分にできなかった場合などに起こります。

●予防方法

＊汚染食品からの感染が主体であることから、食品は十分加熱して食べましょう。特に、生肉又は加熱不十分な食肉は食べないようにしましょう。

＊乳幼児、高齢者などは重症化しやすいので注意が必要です。

＊ヒトからヒトへの二次感染を予防するために、食事前、トイレ使用后、排泄介助作業の後などには石けんと流水による手洗いを行うことが必要です。手指衛生のためにアルコール消毒を使用するのも有効です。

＊トイレなど菌で汚染された可能性のある場所は、アルコールなどの消毒薬等を用いて適切に消毒しましょう。

●学校感染症

学校保健安全法では第三種の感染症に指定されており、「病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで」を出席停止の期間の基準としています。

但し、最初から症状がない場合（無症状病原体保有者）、また手洗いなどが十分にできれば二次感染の心配はなく、一律に出席停止とする必要はありません。

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2 類	結 核	1	52	70 歳代 男性	高知市
3 類	腸管出血性大腸菌感染症	1	13	15～19 歳 男性	
5 類	梅 毒	1	32	30 歳代 男性	

★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
43	突発性発しん	発疹	9	女	幡多	human parvovirus B19 Human herpes virus 7

前週以前の受付

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
37	急性呼吸器感染症（COVID-19）	38℃, 咳嗽	6	男	高知市	SARS-CoV-2(BA. 3)
37	急性呼吸器感染症（COVID-19）	39℃, 咳嗽	53	男	高知市	SARS-CoV-2(解析不能)
42	急性呼吸器感染症（COVID-19）	39℃, 咳嗽	13	女	高知市	SARS-CoV-2(解析不能)
42	急性呼吸器感染症（COVID-19）	38℃	13	男	高知市	SARS-CoV-2(BA. 3)
42	急性呼吸器感染症（COVID-19）	38℃, 嘔吐, 咳嗽, 肺炎	87	男	高知市	SARS-CoV-2(BA. 2)
42	急性呼吸器感染症（COVID-19）	39℃, 咳嗽	51	女	高知市	SARS-CoV-2(BA. 3)
42	急性呼吸器感染症（COVID-19）	咳嗽	84	男	高知市	SARS-CoV-2(NB. 1)

★薬剤耐性菌耐性遺伝子検出情報

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

診断週	菌種名	検体	検体採取日	地区	性別	年齢	臨床診断（症状）	耐性遺伝子
38	<i>Pseudomonas aeruginosa</i>	創部分泌物	不明	高知市	女	89	皮膚・軟部組織感染症	IMP-1型

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情 報
安 芸	田野病院小児科	マイコプラズマ肺炎 1 例（8 歳男）
中央東	早明浦病院小児科	RS ウイルス感染症 3 例（9 か月～2 歳） インフルエンザ A 型 6 例（10 か月～9 歳）
	JA 高知病院小児科	RS ウイルス気管支炎 1 例 水痘 1 例 ヘルパンギーナ 1 例 溶連菌性咽頭炎 4 例 サルモネラ胃腸炎 1 例 インフルエンザ 14 例（うち A 型 9 例、臨床診断 5 例）
高知市	けら小児科・アレルギー科	インフルエンザ A 型 19 例 COVID-19 2 例 RS ウイルス感染症 4 例
	近森病院内科	インフルエンザ A 型 2 例
	はまだ小児科	インフルエンザ A 型 15 例、B 型 1 例
	福井小児科・内科・循環器科	インフルエンザ A 型 11 例 COVID-19 1 例 溶連菌感染症 4 例
	細木病院小児科	RS ウイルス感染症 1 例 咽頭結膜熱 2 例 感染性胃腸炎 3 例 インフルエンザ A 型 7 例
中央西	くぼたこどもクリニック	インフルエンザ A 型 2 例 COVID-19 8 例

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）

〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1 高知県保健衛生総合庁舎2階

TEL：088-821-4961 FAX：088-821-4696

※この情報に記載のデータは 2026 年 10 月 27 日現在の情報により作成しています。調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがありますが、その場合は、週報上にて訂正させていただきます。

疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報（50定点医療機関）								第43週 令和8年10月19日（月）～令和8年10月25日（日）			高知県衛生環境研究所	
定点名 （定点数）	保健所 疾病名等	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前 週	全国（42週）	高知県（43週末累計） R7/12/29～R8/10/25	全国（42週末累計） R7/12/29～R8/10/18
急性呼吸器 感染症 (39)	急性呼吸器感染症(ARI)*	126	220	907	162	94	222	1,731（ 44.38 ）	1,626（ 41.69 ）	210,827（ 56.70 ）	60,277（ 1545.56 ）	8,475,300（ 2271.59 ）
	インフルエンザ	27	41	84	17	13	43	225（ 5.77 ）	195（ 5.00 ）	33,864（ 9.08 ）	9,144（ 234.46 ）	1,256,748（ 336.48 ）
	新型コロナウイルス感 染	1	2	5	13	2	5	28（ 0.72 ）	36（ 0.92 ）	3,313（ 0.89 ）	2,423（ 62.13 ）	207,291（ 55.50 ）
	咽 頭 結 膜 熱		2	2			1	5（ 0.24 ）	2（ 0.10 ）	400（ 0.18 ）	146（ 6.95 ）	29,054（ 12.87 ）
	A群溶血性レンサ球菌 咽 頭 炎	6	4	7	2	4	5	28（ 1.33 ）	21（ 1.00 ）	2,684（ 1.19 ）	991（ 47.19 ）	200,640（ 88.90 ）
小児科 (21)	感 染 性 胃 腸 炎	4	2	26	3		14	49（ 2.33 ）	39（ 1.86 ）	6,339（ 2.82 ）	1,882（ 89.62 ）	466,414（ 206.65 ）
	水 痘		1	2				3（ 0.14 ）	（ ）	453（ 0.20 ）	92（ 4.38 ）	29,699（ 13.16 ）
	手 足 口 病				1			1（ 0.05 ）	2（ 0.10 ）	1,354（ 0.60 ）	847（ 40.33 ）	169,122（ 74.93 ）
	伝 染 性 紅 斑							（ ）	（ ）	45（ 0.02 ）	155（ 7.38 ）	8,614（ 3.82 ）
	突 発 性 発 疹	1						1（ 0.05 ）	3（ 0.14 ）	542（ 0.24 ）	146（ 6.95 ）	25,456（ 11.28 ）
	ヘルパンギーナ		1				4	5（ 0.24 ）	3（ 0.14 ）	1,666（ 0.74 ）	376（ 17.90 ）	54,699（ 24.24 ）
	流 行 性 耳 下 腺 炎							（ ）	（ ）	70（ 0.03 ）	11（ 0.52 ）	3,364（ 1.49 ）
	RSウイルス感染症	1	5	9	1		1	17（ 0.81 ）	17（ 0.81 ）	2,446（ 1.09 ）	511（ 24.33 ）	56,932（ 25.22 ）
	急性出血性結膜炎							（ ）	（ ）	1（ ）	（ ）	250（ 0.36 ）
	流 行 性 角 結 膜 炎							（ ）	（ ）	359（ 0.52 ）	4（ 1.33 ）	13,641（ 19.88 ）
	基幹 (8)	細菌性髄膜炎							（ ）	（ ）	3（ 0.01 ）	8（ 1.00 ）
無菌性髄膜炎								（ ）	（ ）	33（ 0.07 ）	3（ 0.38 ）	811（ 1.69 ）
マイコプラズマ肺炎		1		2			1	4（ 0.50 ）	2（ 0.25 ）	295（ 0.61 ）	110（ 13.75 ）	6,644（ 13.84 ）
クラミジア肺炎 （オウム病は除く）								（ ）	（ ）	4（ 0.01 ）	（ ）	232（ 0.48 ）
感染性胃腸炎 （ロタウイルスに限る）								（ ）	（ ）	3（ 0.01 ）	13（ 1.63 ）	745（ 1.55 ）
計 （ARIを除く）		41 （ 14.00 ）	58 （ 9.90 ）	137 （ 13.00 ）	37 （ 11.00 ）	19 （ 5.75 ）	74 （ 16.18 ）	366 （ 12.18 ）		53,874	16,862 （ 542.14 ）	2,530,714
前 週 （ARIを除く）		10 （ 3.25 ）	59 （ 9.29 ）	129 （ 12.00 ）	34 （ 10.50 ）	31 （ 10.75 ）	57 （ 11.56 ）		320 （ 10.32 ）			
*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（発熱、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例												
*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります												
注（ ）は定点当たり人数												

高知県感染症情報（50定点医療機関）												
定点当たり		第43週										
定点名 （定点数）	保健所 疾病名等	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前 週	全国（42週）	高知県（43週末累計） R7/12/29～R8/10/25	全国（42週末累計） R7/12/29～R8/10/18
急性呼吸器 感染症 (39)	急性呼吸器感染症(ARI)*	31.50	31.43	69.77	40.50	23.50	31.71	44.38	41.69	56.70	1545.56	2271.59
	インフルエンザ	6.75	5.86	6.46	4.25	3.25	6.14	5.77	5.00	9.08	234.46	336.48
	新型コロナウイルス感 染	0.25	0.29	0.38	3.25	0.50	0.71	0.72	0.92	0.89	62.13	55.50
小児科 (21)	咽 頭 結 膜 熱		0.50	0.25			0.33	0.24	0.10	0.18	6.95	12.87
	A群溶血性レンサ球菌 咽 頭	3.00	1.00	0.88	1.00	2.00	1.67	1.33	1.00	1.19	47.19	88.90
	感 染 性 胃 腸 炎	2.00	0.50	3.25	1.50		4.67	2.33	1.86	2.82	89.62	206.65
	水 痘		0.25	0.25				0.14		0.20	4.38	13.16
	手 足 口 病				0.50			0.05	0.10	0.60	40.33	74.93
	伝 染 性 紅 斑									0.02	7.38	3.82
	突 発 性 発 疹	0.50						0.05	0.14	0.24	6.95	11.28
	ヘルパンギーナ		0.25				1.33	0.24	0.14	0.74	17.90	24.24
	流行性耳下腺炎									0.03	0.52	1.49
	RSウイルス感染症	0.50	1.25	1.13	0.50		0.33	0.81	0.81	1.09	24.33	25.22
	急性出血性結膜炎											0.36
眼科 (3)	流行性角結膜炎									0.52	1.33	19.88
	細菌性結膜炎									0.01	1.00	0.75
基幹 (8)	無菌性結膜炎									0.07	0.38	1.69
	マイコプラズマ肺炎	1.00		0.40			1.00	0.50	0.25	0.61	13.75	13.84
	クラミジア肺炎 （オウム病は除く）									0.01		0.48
	感染性胃腸炎 （ロタウイルスに限る）									0.01	1.63	1.55
	計 （ARIを除く）	14.00	9.90	13.00	11.00	5.75	16.18	12.18			542.14	
前 週 （ARIを除く）		3.25	9.29	12.00	10.50	10.75	11.56		10.32			
*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（発熱、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例												
*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります												

疾病別・年齢別報告数

高知県感染症情報（50定点医療機関）				疾病別・年齢別報告数														2026年		43w		
定点 (定点数)	疾病名等	合計	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上								
急性呼吸器感染症 (39)	急性呼吸器感染症 (ARI)*	1,731	201	553	363	205	64	37	36	47	65	56	47	57								
定点 (定点数)	疾病名等	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
急性呼吸器感染症 (39)	インフルエンザ	225	1	2	7	8	14	13	12	12	8	3	8	35	5	9	10	15	20	14	13	16
	新型コロナウイルス感染症	28			2		2		1					7	4	1	1		1	3	4	2
定点 (定点数)	疾病名等	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上						
小児科 (21)	咽頭結膜熱	5		2	1					1				1								
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	28			4		3	1	3	5	2	3	1	5	1							
	感染性胃腸炎	49		4	4	10	2	3	8	3	1	2	1	9	1	1						
	水痘	3									1	1		1								
	手足口病	1							1													
	伝染性紅斑																					
	突発性発疹	1			1																	
	ヘルパンギーナ	5			2	1	2															
	流行性耳下腺炎																					
	RSウイルス感染症	17	3	1	6	5	2															
定点 (定点数)	疾病名等	合計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	
眼科(3)	急性出血性結膜炎																					
	流行性角結膜炎																					
定点 (定点数)	疾病名等	合計	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上				
基幹(8)	細菌性髄膜炎																					
	無菌性髄膜炎																					
	マイコプラズマ肺炎	4			1	1	1									1						
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)																					
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)																					

*ARIの定義：医師が感染症を疑う外来症例で、かつ発症から10日以内の急性症状（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上）を呈している症例
*ARIの集計法：上記症状の患者を集計するため、インフルエンザやCOVID-19、咽頭結膜熱等の患者と重複している場合があります

(急性呼吸器感染症定点・小児科定点・眼科定点)

